

11月のスケジュール

Kawasaki ART Center

川崎市アートセンター

11

November 2025 No.210

●全席指定席 ●ご鑑賞の3日前より購入可能(窓口9時〜/オンライン10時30分〜) ※11/10(月)は窓口販売はありません ●111席+車いす席2席

10/25(土)、26(日)、10/31(金)~11/3(月・祝)
小劇場、映像館にて開催!

第31回 KAWASAKIしんゆり映画祭2025 <https://www.main.siff.jp/>

休映11/4(火)	◆11/4(火)休館				
5(木)	10:00 ピアノフォルテ [1h29]	12:00 ファンファーレ! ふたつの音 [1h43]	14:15 この夏の星を見る [2h06] ♣HELLO! MOVIEアプリ対応	16:55 嬉々な生活 [1h31]	19:00 風のマジム [1h45]
6(金)					
7(土)					
11/8(土)	10:00 ファンファーレ! ふたつの音 [1h43] ♥12(水)保育付き上映	12:15 アフター・ザ・クエイク [2h12]	15:00 見はらし世代 [1h55] ♣UDCastMovieアプリ対応	17:25 この夏の星を見る [2h06] ♣HELLO! MOVIEアプリ対応	20:00 嬉々な生活 [1h31]
9(日)					
休館10(月)					
11(火)	◆11/10(月)休館	◆11/10(月)休館	◆11/10(月)休館	◆11/10(月)休館	◆11/10(月)休館
12(水)					
13(木)					
14(金)					
11/15(土)	10:00 揺さぶられる正義 [2h09]	12:40 見はらし世代 [1h55] ♣UDCastMovieアプリ対応	15:05 レッド・ツェッペリン: ピカミング [2h02]	17:40 ファンファーレ! ふたつの音 [1h43]	19:50 アフター・ザ・クエイク [2h12] ※予告篇なし
16(日)					
MMC17(月)	10:00 ピアノフォルテ [1h29]				
18(火)	10:00 揺さぶられる正義 [2h09]	◆11/17(月)休映	◆11/17(月)休映	◆11/17(月)休映	◆11/17(月)休映
19(水)					
20(木)					
21(金)					
11/22(土)	10:00 ハード・トゥルース 母の日に願うこと [1h37]	12:10 フジコ・ヘミング 永遠の音色 [1h31]	14:15 旅と日々 [1h29]	16:15 アニタ 反逆の女神 [1h53]	18:40 レッド・ツェッペリン: ピカミング [2h02]
祝日23(日)					
振休24(月)					
MMC25(火)	10:00 ピアノフォルテ [1h29] ♥保育付き上映				
26(水)	10:00 ハード・トゥルース 母の日に願うこと [1h37]	◆11/25(火)休映	◆11/25(火)休映	◆11/25(火)休映	◆11/25(火)休映
27(木)					
28(金)					

『フジコ・ヘミング 永遠の音色』『旅と日々』『ハード・トゥルース 母の日に願うこと』は11/29(土)以降も上映予定

♥保育付き上映 (要予約) ※詳細は中面をご覧ください。
『ファンファーレ! ふたつの音』 11/12(水) 10:00の回
『ピアノフォルテ』 11/25(火) 10:00の回

チケット料金 ※ムピチケはご利用できません	一般	大学・専門 高校生	会員 シニア	障がい者 付添 (1名まで)	高校生 以下
通常料金	2000円	1000円	1300円	1000円	800円

レッド・ツェッペリン:ピカミング 2300円均一 ※各種割引対象外/招待券使用不可

●全席指定席 ●チケットはご鑑賞の3日前より購入可能
窓口9時〜/オンライン10時30分〜上映30分前まで [オンライン購入サイト](#)

◆各種割引(お一人様1300円)

- 水曜サービスデー
- 60歳以上はシニア料金
- パートナー50割(2人で2600円)

◆シネマ会員募集中!(手続きは受付)

- 入会金500円
- 年会費1500円(1年更新制)
- ポイント5つで1回ご招待
- 同伴者割引あり(1名様まで)

◆ユースパス 3歳~18歳(高校生)まで

- 100円でパスを発行(1年間有効)
- 500円で映画がみられる!

◆団体鑑賞受付ます!

川崎市アートセンター

津久井道(世田谷町田線) ●Odakyu OX
新百合ヶ丘駅入口

麻生市民館 ●麻生消防署 ●麻生区役所

新百合21 ●北口 ●マクドナルド

小田急線 新百合ヶ丘駅 北口より徒歩3分

南口

新宿→

川崎市アートセンター

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1

TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200

E-mail. info@kawasaki-ac.jp

公式サイト <https://kawasaki-ac.jp>

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

※当館に駐車場はございません

川崎市アートセンター

シネマニュース11月号No.210 2025(令和7)年10月20日 発行:川崎市アートセンター 発行責任者:関敏秀 編集責任者:戸村陽子 デザイン:中野香

アルテリオ・シネマニュース 2025年11月号 No.210

Kawasaki ART Center

11

11/5(水)~11/28(金)

上映スケジュール

ファンファーレ! ふたつの音

風のマジム

この夏の星を見る

嬉々な生活

見はらし世代

アフター・ザ・クエイク

揺さぶられる正義

旅と日々

フジコ・ヘミング 永遠の音色

ハード・トゥルース 母の日に願うこと

アニタ 反逆の女神

レッド・ツェッペリン:ピカミング

ピアノフォルテ

【アンコール上映 & マンデー・モーニング・シネマ】

ピアノフォルテ

新百合ヶ丘の映画館。ミニシアター

川崎市アートセンター kawasaki ART center

ファンファーレ！ ふたつの音

2024年 | フランス | カラー | シネスコ | 1h43 | DCP ♥保育付き上映



© Thibaut Grasber

10/25(土)▶10/31(金)
11/5(木)▶11/21(金)

監督・脚本:エマニュエル・クルール／原作:原田マハ
出演:バンジャン・ラベルネ、ピエール・ロタン、サラ・スコ、ジャック・ボナフェ

まだ見ぬ生き別れの兄弟がいた！
まさかの事態を描くヒューマン喜劇

クラシック界の若きスターとなった指揮者ティボは、ある日突然白血病と診断され、ドナーを捜す過程で自分が養子であり、生き別れの弟がいることを知る。弟ジミーはさびれた炭鉱の町の素人楽団でトロンボーンを吹いていた。突然出会った兄弟の運命の行方は…。

- 25年ゼザール賞7部門ノミネート
- 24年サンセバスチャン国際映画祭 観客賞
- 24年カンヌ国際映画祭 カンヌ・プレミア部門出品

風のマジム

2025年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h45 | DCP



© 2025映画「風のマジム」

10/25(土)▶10/31(金)
11/5(木)▶11/7(金)

監督:芳賀薫／脚本:黒川麻衣／原作:原田マハ
出演:伊藤沙莉、染谷将太、シンド・カフカ、小野寺ずる、滝藤賢一、富田靖子、高畑淳子

契約社員からベンチャー企業の社長に
夢に向かって進むオキナワ娘の物語

沖縄の通信会社の契約社員まじむは、ひょんなことから社内のベンチャーコンクールに応募する。行きつけのバーで味わったラム酒が忘れられず、南大東島のサトウキビで特別なラム酒を製造販売する企画だ。周囲の温かい支援に勇気を振り絞り、夢に向かう姿を描く。

この夏の星を見る

2025年 | 日本 | カラー | シネスコ | 2h06 | DCP



© 2025「この夏の星を見る」製作委員会

11/5(木)▶11/14(金)
♣HELLO! MOVIE
対応作品

監督:山元環／脚本:森野マッシュ／原作:辻村深月
出演:桜田ひより、水沢林太郎、河村花、中野有紗、和田庵、星乃あんな、黒川想矢

2020年夏、コロナ禍の青春模様
全国でつながる天文部の中高一たち

天文部の夏合宿がコロナ禍で中止になった。あきらめきれない茨城県土浦の高校生亜紗は、天体観測を競う「スターキャッチコンテスト」のオンライン開催を提案する。これに応えたのは長崎県五島列島の高校生と東京の中高一たち。かけがえのない夏の青春物語。

嬉々な生活

2024年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h31 | DCP



© belly roll film

11/5(木)▶11/14(金)

監督・脚本:谷口慈彦
出演:西口千百合、川本三吉、渡辺綾子、毛利美緒、石橋優和

父がこわれてもたぶん大丈夫
たくましく生きる女子中学生

大阪の団地に暮らす中学生嬉々。両親と妹と弟の幸せな暮らしは、母の急死で暗転。父が布団から出なくなり、家族はたちまち困窮する。働き口を求めて街をさまよう嬉々は、担任女性教師の問題行動を目撃。家族の面倒を見てもらうことになる。元気の出る人間賛歌。

- SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2024国際コンペティション部門 審査員特別賞&SKIPアワード
- 24年TAMA NEW WAVEコンペティション部門 ベスト女優賞

揺さぶられる正義

2025年 | 日本 | カラー | ビスタ | 2h09 | DCP



© 2025シネトレ

11/15(土)▶11/21(金)

監督:上田大輔

「揺さぶられっ子症候群」が事件化し
多くの冤罪が生まれた背景を探る

乳幼児の頭部に揺さぶり等の強い外力が加わり、脳内が損傷する「揺さぶられっ子症候群」。これを「虐待による頭部外傷」とする逮捕が相次いだが、その後、無罪判決が続出した。当時、警察発表に基づく報道に携わった記者が、贖罪の意を込めて描く「事件の顛末」。

- 24年座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル 大賞
- 24年調査報道大賞 奨励賞
- 24年ギャラクシー賞 優秀賞

アニタ 反逆の女神

2024年 | アメリカ | カラー | ビスタ | 1h53 | DCP



© 2023 Brown Bag Productions, LLC

11/22(土)▶11/28(金)

監督:アレクシス・ブルーム、スヴェトラナ・ジル／アニタの声:スカレット・ヨハンソン／出演:アニタ・パレンバーグ、キース・リチャーズ、ミック・ジャガー、マリアンタ・フェイスフル、ケイト・モス、フォルカー・シェンドルフ

激動の時代を生き抜いた
ザ・ローリング・ストーンズのミューズ

女優とモデルで活躍したアニタ・パレンバーグ(1944-2017)は、ローリング・ストーンズのミューズとして名を遺す。ブライアン・ジョーンズと恋に落ち、彼の死後は、キース・リチャーズとの間に3人の子をもうけた波乱の生涯を、息子の製作総指揮によって描く。

- 23年カンヌ国際映画祭 クラシック部門出品

見はらし世代

2025年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h55 | DCP



© 2025 シネトレ / レゾネンス・スタジオ

11/8(土)▶11/21(金)
♣UDCastMovie
対応作品

監督・脚本:岡塚唯我
出演:黒崎煌代、遠藤憲一、井川遥、木竜麻生、菊池亜希子

父と疎遠になった家族の再会は…
27歳の新鋭監督、長篇デビュー作

景観をデザインする建築家の父は、大規模開発で時として人々を排除する側に立つ。母の自殺によりふたりの子供に背を向け、海外に仕事を求めてきた父が帰ってきた。胡蝶蘭の配達で偶然出会った息子は、姉を説得し、家族の再会を図るが…。瑞々しい家族ドラマ。

- 25年カンヌ国際映画祭 監督週間出品

アフター・ザ・クエイク

2025年 | 日本 | カラー | 2:1 | 2h12 | DCP



© 2025 Chamorro / NHK / NHKエンタープライズ

11/8(土)▶11/21(金)

監督:井上剛／脚本:大江崇允／原作:村上春樹「神の子どもたちはみな踊る」
出演:岡田将生、鳴海唯、渡辺大知、橋本愛、錦戸亮、堤真一、佐藤浩市、のん

阪神・淡路大震災以後の30年
村上春樹の連作短篇が生んだ4つの物語

村上春樹の原作を発展させ、1995年の阪神・淡路大震災直後から、2011年、2020年、2025年と4つの物語を紡ぐ野心作。ギャラクシー賞を受賞したNHKドラマ「地震のあとで」に新たなシーンを加え、1本の映画として生まれ変わった、明日のための希望の物語。

- 25年上海国際映画祭Asia Now部門出品

ハード・トゥルース 母の日に願うこと

2024年 | イギリス | カラー | シネスコ | 1h37 | DCP



© United 23 / Channel Four Television Corporation / Mediaset One S.r.l.

11/22(土)▶12/5(金)

監督・脚本:マイク・リー
出演:マリアンタ・ジャン・バプティスト、ミシェル・オースティン、デビッド・ウェバー、ソフィア・ブrawn

自分と向き合うことの難しさ
名匠マイク・リーのヒューマンドラマ

中年女性パンジーはいつも何かにいら立ち、配管工の夫や無職の息子に当たり散らす。対照的な性格の妹、シャンテルはパンジーと一緒に母の日の墓参りをしたいと願っているが…。カンヌパルムドール「秘密と嘘」の82歳の名匠が鮮やかに描く、孤独と悲しみの物語。

- 24年金米&NY&LA&シカゴ&サンディエゴ 各映画批評家協会賞 主演女優賞
- 24年米ナショナル・ボード・オブ・レビュー 脚本賞&インディペンデント映画Top10
- 24年英国インディペンデント映画賞 主演女優賞

フジコ・ヘミング 永遠の音色

2025年 | 日本 | カラー | ビスタ | 1h31 | DCP



© 2025「フジコ・ヘミング 永遠の音色」フィルム・パートナーズ

11/22(土)▶12/5(金)

監督:小松莊一良
ナレーション:菅野美穂
出演:フジコ・ヘミング、大月ウルフ、エバ・ゲオルギー・ヘミング

12年間追い続けたからこそ
最後の映画で明かされるフジコの素顔

2024年4月21日、92歳で世を去ったフジコ・ヘミングは、国内外多くの人の心をとらえ、「魂のピアニスト」と呼ばれていた。彼女を12年間追い続けた監督が、フジコの異母妹エヴァと弟ウルフラの目から捉えた姿と、その心揺さぶる永遠の音色を収めた最後の映画。

ピアノフォルテ

アンコール上映
&マンデー・モーニング・シネマ

2023年 | ポーランド | カラー | シネスコ | 1h29 | DCP ♥保育付き上映



© Planolite

11/5(木)▶11/7(金)
11/17(月)◎
11/25(火)

監督:ヤクブ・ビョンテック
出演:アレクサンダー・ガジェヴ、レオノーラ・アルメリーニ、エヴァ・ゲヴォルギャン、ラオ・ハオ

ショパン国際ピアノコンクールに挑む
世界各地の若き天才ピアニストたち

ブーニンやアルゲリッチらを輩出した、5年ごとにワルシャワで開催される「ショパン国際ピアノコンクール」。その前回2021年の舞台裏を追ったドキュメンタリー。世界各地から集まった6人にスポットを当て、1次審査から本選までの21日間の闘いを活写する。

- 24年国際エミー賞 芸術番組部門作品賞
- 24年米ゴールドデニール賞ドキュメンタリー部門 音楽編集賞
- 24年ポーランド映画賞 ドキュメンタリー賞

しんゆりシアター 劇団わが町

「和が町へ」～関東大震災余話～

2012年旗揚げ、11～84歳までの56名が所属し同館を拠点に活動する市民劇団・劇団わが町。近年は「わが町川崎を知る」をテーマに活動しており、今回は関東大震災という未曾有の災害の中、川崎に住まう人たちが助け合って生き抜いた話を基にした新作を上演します。



種古の様子

【作・演出】ふじたあさや

【日時】12/5(金) 19:00

12/6(土) 13:00 | 18:00

12/7(日) 12:00 | 17:00

♣12/7(日)は託児サービスあり

【料金】(全席指定・税込) 一般3,300円

U30(30歳以下)2,700円、小学生以下1,500円、

障がい者割引2,700円 ※推奨年齢:小学生以上

▶公開ゲネプロを見学しませんか？

【日時】11/30(日) 16:00 開始

【料金】1,500円(全席自由) ※11/17(月)発売

■チケット取り扱い ※10/27(月)より発売

しんゆりチケットセンター(川崎市アートセンター内)

・窓口 9:00～19:30(毎月の施設点検日を除く)

・電話 044-959-2255
(9:00～19:30/毎月の施設点検日を除く)

・WEB https://kawasaki-ac.jp

川崎市アートセンターへご寄附のお願い

川崎市アートセンターは文化振興によるまちづくりなどの推進を目指しています。これらをさらに進めるため、皆様から寄附金募集を行い、ご賛同、ご支援いただきました寄附金は、諸事業を通して川崎市の文化・芸術の振興・発展に役立ててまいります。

お申込み方法などの詳細は

QRコードからご確認いただけます。



シネマ会員募集中！

映画をお得に観ていただくための会員制度をぜひご利用ください。ご入会手続きは受付で！

入会金500円／年会費1,500円〈1年更新制〉

特典 ★チケットが会員価格1300円に

(特別興行などを除く)

★同伴者割引(1名様まで)

★ポイント5つで1作品ご招待

(たまったところから3ヶ月間有効)

★シネマニュースの配送サービスなど

バリアフリー上映情報

♥保育付き上映[要予約]

『ファンファーレ！ ふたつの音』

11/12(水) 10:00の回

『ピアノフォルテ』11/25(火) 10:00の回

映画鑑賞中に保育ボランティアスタッフがお子さんを

お預かりします。

対象:2～5歳 | 諸費用200円

定員:各回5名 【予約締切】各3日前

※チケットは別途お求めください。

メール予約はこちら▲



♣HELLO! MOVIEアプリ対応作品

『この夏の星を見る』

♣UDCastMovieアプリ対応作品

『見はらし世代』

放課後シアター参加者募集！

学校やクラブ活動の枠をこえて、中

学生・高校生・大学生が映画を通

じてつながる場、放課後シアターの

参加者を募集します。映画を観てい

ろんな世界にふれてみませんか？

映写室見学などもできますよ！

11/24(月・振休) 14:15『旅と日々』

参加をご希望の方は、メールの件名に「放課後シアター

参加希望」と書いてartcenter@kac-cinema.jpまでお

送りください。当日の飛び込み参加でも大丈夫です！



© 2025「旅と日々」製作委員会

これからの上映作品(予定)

『兄を持ち運べるサイズに』

『佐藤忠男、映画の旅』

『ネタニヤフ調査 汚職と戦争』

『手に魂を込め、歩いてみれば』

『女性の休日』『石炭の値打ち』

『女性の日』© 2024 Other Notes and Korman Films

『石炭の値打ち』© Journeyman Pictures

『女性の日』© 2024 Other Notes and Korman Films

『石炭の値打ち』© Journeyman Pictures

『女性の日』© 2024 Other Notes and Korman Films

『石炭の値打ち』© Journeyman Pictures

『女性の日』© 2024 Other Notes and Korman Films

『石炭の値打ち』© Journeyman Pictures

『女性の日』© 2024 Other Notes and Korman Films

『石炭の値打ち』© Journeyman Pictures

『女性の日』© 2024 Other Notes and Korman Films

『石炭の値打ち』© Journeyman Pictures

『女性の日』© 2024 Other Notes and Korman Films

『石炭の値打ち』© Journeyman Pictures